

市内活動グループ訪問記



車いすバスケットチーム

「SAGAMI FORCE」を訪ねて



毎年この時期には「相模原市民校まつり」への参加に向けて、パレードやバザーの準備が始まる。今年もバザー会場のけやき体育館で車いすバスケットの体験会が加わるというので、さっそくお話を伺ってき

小書のお知らせ(2月7日(土))のけやき会館は衆院選期日前投票で混雑していたが、時間通りにいらしたチーム共同代表の盛島良介さん。挨拶もそこそこ(このチーム名の由来などからお話を伺った。盛島さんは24歳のときスノーボードで背骨を骨折、そこで車いすバスケットに出会った。

相模原市で活動している車いすバスケットチーム『サガミフォース』(正式名称はSAGAMI FORCE)の歴史は古く、創立は1980年代に東京のチームから独立し「相模愛好」チームとしてスタートしたそうです。

ルールは一般的なバスケット競技とほとんど同じだが障がいの度によって点数制度がある。選手一人が1〜45点、出場選手の合計点が14点以内、トランプリングはボールを保持して車輪を3回以上漕ぐことではけ



背番号「7」を背負う盛島さん

ない、ダブルドリブルが無いなどがある。現在は10代から70代の選手17名が、けやき体育館で毎月・水金の17時から22時まで練習に励んでいるとのこと。チームとしてのモットーは「楽しく強く生涯現役」。先日は古稀を迎えたメンバーの誕生日を祝ったそうです。

「全員が社会人なので、仕事が終わってからの練習です。昔は練習あとの飲み会が楽しみでしたが、今はみんな自家用車なので少し残念です」と、本当に残念そうなお表情だった。



2025年には「天皇杯」に出場!

和気あいあいとプレーする姿が目につかぶようなお話だったが、チームの戦績はなかなかのもの。2025年には関東ブロック13チームの代表として全国大会の『天皇杯』に出場した。今年の出場は惜しくも逃してしまっただが、目標はあくまでも全国大会優勝とのこと。今後の試合予定は現在決まっている分が2月28日の「ついで STRIX 杯」3月28・29日の富山県「あいのかぜ杯」に出場予定で、関東リーグ戦は4月以降に決まるそうだ。日程はインスタで発表するので、興味があればぜひ応援してほしいとのこと。その他2月28日には第一回がみほら「ゆめ」運動会がけやき体育館で開催され、こちらにも参加の予定。この運動会の趣旨は障がいの有無に関わらず、誰もが一緒にポッチャやバリアフリー障害物リレーなどのパラスポーツを楽しむ、スポーツを通じた交流や

多様性理解を目的としており、「今年を第一回として今後はさらに充実したイベントにしていきたい」と力強く語った。

最後に写真撮影をお願いしたユウコ、背番号7と大きく書かれたユニフォームに、応援してくれる焼肉店『味ん味ん』、ユニフォームやロゴのデザインをしてくれた「相模女子大」のネームがならんでいた。地元ファンクラブは?と伺うと、「選手・スタッフ・賛助会員を募集しています。市民校まつりではぜひそのこともPRしたいので、よろしくお願ひします」と爽やかな笑顔を向けられて取材を終えた。

(菅谷・小川)

SAGAMI FORCE

チーム代表・理事長・監督

およかわやまひろ
及川康弘さん

HP : <https://sagamiforce.com>

Eメール : mail:sagamiforce@gmail.com



Sagami force HP



Sagami force
Instagram

